



社会福祉協議会だより

発行 高掬地域社会福祉協議会

平成31年2月15日

☆この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

たかだまサロン「こっ茶来い」に いらっしゃい!!

午前10時「いらっしゃいませ！」のコールで、たかだまサロン「こっ茶来い」が始まります。

昨年の4月から、毎月第4水曜日の午前10時から正午まで、市立高掬公民館でおおむね65歳以上の方を対象とした集いの場を設け、自立した日常生活の支援と要介護状態の予防を図ることを目的として、『地域カフェ』たかだまサロン「こっ茶来い」がオープンしました。

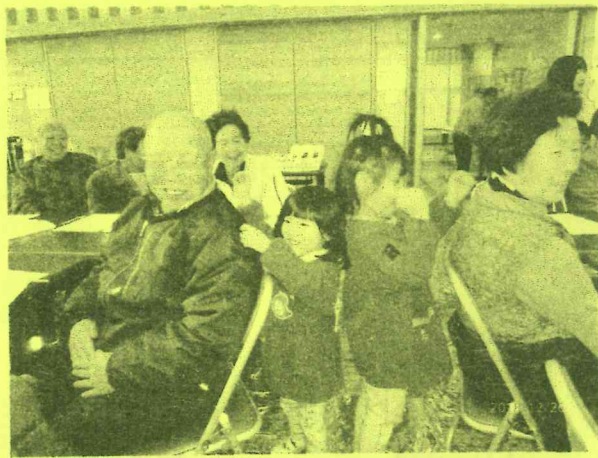
内容は、交流・健康増進・認知症予防の事業が基本になっています。

これまで、保育園児・小学生との交流や、歌や踊り、手品等の演芸だったり、「羽陽の里」の専門講師の健康講話を聞き、「天童ひまわり園」のコーヒーを飲み、お菓子を食べながら楽しんでいきます。

これからは、落語・歌・踊りの演芸を予定しています。また、介護全般に関わる相談も受けられますので、お気軽にお越しください。



劇「スイミー」(高掬小2年)



交流のひとつとき(みどり保育園)

『高掬ふれあいネット』 ゆぴあで開催

12月6日(木)に、『高掬ふれあいネット』を天童最上川温泉ゆぴあで開催しました。75歳以上の一人暮らし・ご夫妻世帯の招待者とスタッフの約60名が参加しました。



午前中は、「地域包括支援センターめいこうえん」の介護支援専門員の佐竹直美さんから健康講話をお聞きしました。そして、血圧測定をして健康チェックをした後、ゆっくりと温泉につかったり、カラオケやおしゃべりをしたりして、楽しく交流しました。

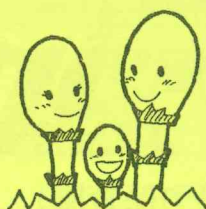
おいしいお弁当を食べた後、午後からは「天童もみじ会」さんによる歌と踊りがありました。みんなで一緒に歌う場面もあり、一日ゆっくりと楽しく過ごすことができました。

健康コーナー

正常なものの忘れと認知症の違い

もの忘れ	認知症
体験の一部を忘れる	体験そのものを忘れる
忘れたことを自覚している	忘れたことを理解できない
何を食べたのか忘れる	食べたこと自体忘れる
約束をうっかり忘れる	約束したこと自体忘れる
買い物に行ったときに、買う物を忘れる	買い物に行ったことを忘れ、また買い物に行く
日付や曜日、場所などを間違えることがある	日付や曜日、などがわからなくなる
ヒントを与えると出来事を思い出す	ヒントを与えても出来事を思い出せない
作り話はしない	つじつまをあわせるなど、作り話をよくする
探し物は努力して見つけようとする	探し物は誰かに盗まれたと思う

※平成30年2月30日 山形新聞より



編集委員

奥山吉徳	佐藤昭二	松田良之	遠藤清道	土屋光三
鈴木章	佐藤英治	岡崎晨應	佐藤仁	長谷川香代子
秋葉繁	立里孝子雄	柴田賢	笹原千鶴	

天童市 予約制乗合タクシー DOMOSU [ドモス]

みなさんは、電話1本で自宅から市内指定目的地(公共機関や医療機関、ショッピングセンターなど)まで送り迎えしてくれる予約制乗合タクシー[ドモス]をご存知でしょうか?

事前に簡単な手続きで会員登録が必要ですが、すでにご利用されている方もあるかと思えます。まだの方は、ぜひご検討してみたいかがでしょうか。

お問い合わせ (登録・予約)	天童市乗合タクシー 総合センター ☎ 652-0755	市生活環境課 ☎ 654-1111 内線272	市立高掬公民館 ☎ 655-2052
-------------------	-----------------------------------	-------------------------------	-----------------------

=====**おめでとうございます**=====

10月6日(土)に、「いきいき・ふれあい 健康福祉まつり 2018」が天童市総合福祉センターで行われました。その中で、社会福祉功労者として高掬からは次の方々が表彰されました。

個人 … 奥山吉徳さん(民生児童委員)

… 奥山泰子さん(福祉推進員)

団体 … 高掬お茶の会(会長 佐藤孝子さん)

◎ 多年にわたり地域福祉の増進に寄与されましたことに対する表彰です。



子育てサロン「おひさま」

お花見や七夕、ハロウィンやクリスマスパーティーなど季節ごとの楽しい行事に加え、親子体操やふれあい遊び、保健師さんによる子どもの体の話など情報を発信していけるような内容で、2年目を迎えた今年もにぎやかに開催しています。

1か月毎にお会いする子どもさん達の成長には目を見張るものがあり、スタッフも元気をもらっています。

これからも、ホッとひと息ついて子育てが楽しくなるような交流の場を目指して、みなさんのお越しをお待ちしております。



《地域で支えあおう 強い絆のまち高掬をめざして》

一人暮らしのお宅訪問

11月11日(日)に、75歳以上の一人暮らしの方々に、福祉推進員と女性会員がおはぎやくだものなどをお届けする訪問事業が行われました。社会福祉協議会と女性会とのタイアップで毎年行われるもので、今回も楽しみに待っていてくださる方々が大勢いらっしゃいました。

みなさんとてもお元気そうでしたが、けがや病気のこと、デイサービスなど各種施設の利用の様子や日常生活のことなど、具体的にお話を伺うことができました。

- ◎ 心配なことや何か困ったことなどがあった時には、民生児童委員や福祉推進員にぜひご相談ください。



歳末たすけあい共同募金

ご協力ありがとうございました！

「歳末たすけあい共同募金」は、地域住民やボランティア、社会福祉協議会の関係機関・団体のご理解やご協力のもと、新たな年を迎える時期に支援を必要とする人たちが、地域で安心して暮らせるようにと配分するものです。

各地域で集まった募金は、それぞれの地域で全額を配分するため、各地域の配分委員会において配分計画を作成します。

配分金の配布は、民生児童委員の協力を得て「歳末激励金」として、支援の必要な方々に配布しました。

◎高掬地域の実績は下記の通りです。

募金実績	1,339世帯	401,700円	(昨年より約45,000円の増)
配分対象件数	38件		

受け取られた方々からは、大変喜んでいただきました。ご協力くださった皆様に心よりお礼を申し上げます。